

プレスリリース
報道関係者各位

2017年1月25日
日本CSO協会 会長 清水 昇

国内CSO事業に関する実態調査 -2016年版- 速報データ
2016年10月時点の稼働コントラクトMRは3,882人（前年比+1.2%）と増加
活用企業数は11社増加し過去最高の103社に

日本CSO協会では2011年より、国内CSOにおける医薬品のマーケティング・販売に係る事業実態を調査し、CSO市場規模（コントラクトMR数およびCSO活用企業数）に関する速報データをまとめました。

2016年10月時点のコントラクトMR数は3,882人で、昨年の3,835人から1.2%増加し、国内全MR数に占める比率も6.1%と、前年比で0.2%の増加となりました。

全調査結果は、日本CSO協会の今年度の活動と併せて、本年4月の活動報告会において報告いたします。「わが国のCSO事業に関する実態調査 -2016年度-」をお待ちください。

国内CSO事業に関する実態調査 -2016年版- の概要

【調査対象】日本CSO協会に所属するCSO8社

【調査事項】CSO事業の動向、CSO企業およびコントラクトMRの状況

主な調査内容

- ・CSO市場規模の推移（コントラクトMR数、CSO活用企業数）
- ・導入目的別、疾患領域別にみたコントラクトMRの活用動向
- ・経験者、異業種出身者別にみたコントラクトMR数の推移等

【調査時期】

調査基準日：2009年～2016年における10月1日

調査期間：2016年10月～2017年1月

本件に関する問い合わせ先

日本CSO協会 広報・マーケティング委員会

担 当：中田 清史（電話 03-6859-9727）

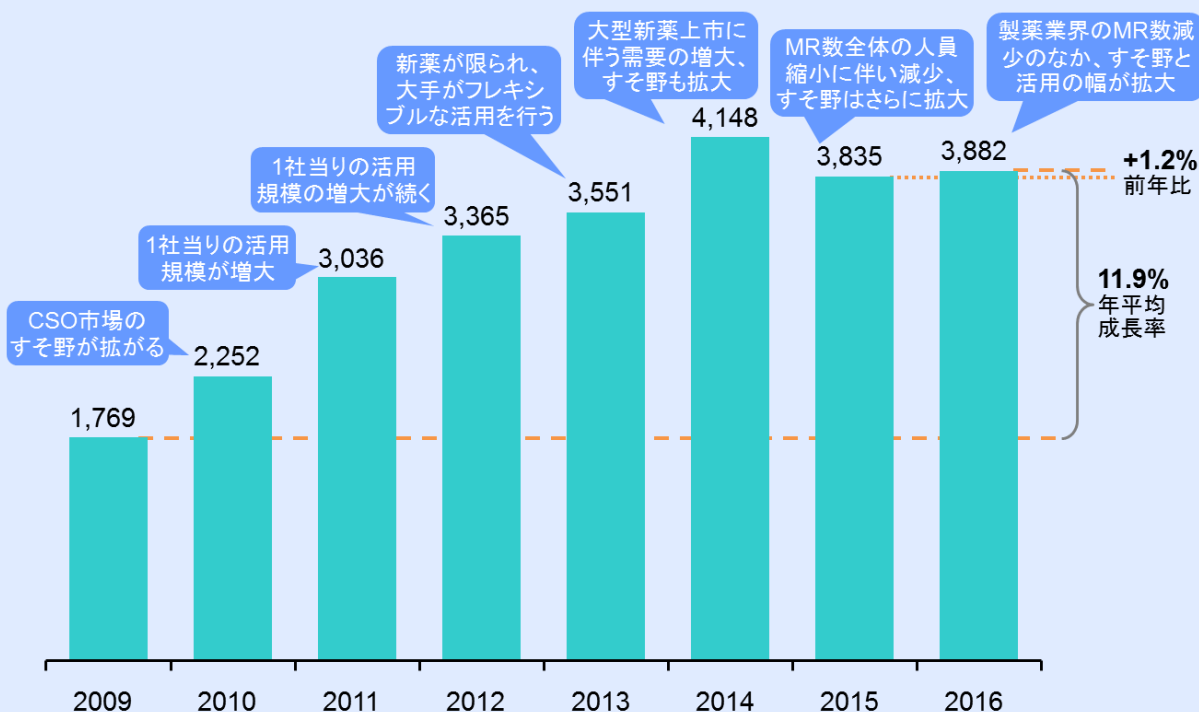
メール：info@jcsOA.gr.jp（公式ウェブサイト <https://www.jcsOA.gr.jp/> 内）

CSO市場規模の推移 (コントラクトMR数、CSO活用企業数)

-速報-

- 国内の稼働コントラクトMRは3,882人(前年比1.2%上昇)と増加、製薬業界のMR数が減少するなか、コントラクト比率は6.1%へ
- CSO活用企業は過去最多の103社(前年より11社増)と大幅増を継続
- 2016年10月時点におけるコントラクトMR数は、前年比1.2%増の3,882人と、初めての減少となった前年より増加に転じた。製薬業界のMR数が減少傾向にあるなか、コントラクトMRの比率は6.1%に上昇した。
- 近年増加傾向が続いているCSO活用企業数は、前年よりさらに11社増加し、103社と過去最高を更新した。製薬企業以外でも戦略的にコントラクトMRを活用する動きが加速しており、すそ野の拡大は継続している。
- 新薬の高度専門化やジェネリック医薬品の拡大にともなって、CSOプロジェクトも製薬企業各社のニーズに応じた多様な目的・形態へ幅が広がっている。

稼働コントラクトMR数*(人)



全MR**に占める比率(%)	3.0	3.8	5.0	5.3	5.6	6.3	5.9	6.1
CSO活用企業数(社)	52	68	67	70	74	84	92	103

* MR業務に従事する者のほか、医療機器担当者やMSL (メディカル・サイエンス・リエゾン)、エデュケーショナル・ナース等を含む

2009~2011年については、受注ベースの人数から実稼働数を算出

** 全MR数は、MR認定センターによる「MR白書」の2008~2015年度データ (各翌年3月31日付け調査) に基づく